

委員質問・意見等への回答

平成29年9月6日

刈羽村

(8月7日) 受付分

(竹内委員)

● 柏崎市、刈羽村 に対する 質問

1. いわゆる避難弱者について、柏崎市と刈羽村それぞれへの質問です。

東京電力が避難計画に関する支援として、避難者の放射性物質による汚染検査と、介護が必要な方の避難の支援を挙げています。入院・入所中の方が、どのように被ばくを避け避難するのかイメージしたいので、以下①、②を教えてください。

- ① 柏崎市と刈羽村のPAZとUPZそれぞれの、医療機関の入院病床数と避難や病院内退避に最低限必要なスタッフ数及び、高齢者施設・障がい者施設の入所者数と避難や施設内退避に最低限必要なスタッフ数を教えてください。

【 回答 】

- ・ 刈羽村における医療機関の入院病床数はゼロです。
- ・ 村内の高齢者施設・障がい者施設の利用者数：96名（全5施設 合計定員数）
- ・ スタッフ数：54名（全5施設 合計スタッフ数）
- ・ 最低限必要なスタッフ数は、発災時刻にいる全スタッフが対象となります。
- ・ 村消防団も協力体制をとり、避難を開始します。

※別紙『刈羽村高齢者施設・障がい者施設一覧』参照

①-2 PAZの高齢化率の高い町内集会所や入所施設では避難が困難であれば屋内に留まることができるような設備を設置しているとお伺いしています。町内集会所においてはだれが高齢者のお世話をするのでしょうか？また入所施設では施設職員のみに対応でしょうか？

【 回答 】

・刈羽村では、町内集会所や入所施設において屋内に留まることができるような設備を設置していません。

・上記のことから、刈羽村では、町内集会所や入所施設に留まることを想定していません。

①-3 即時避難が必要な PAZ に最大何日程度、要援護者とその介助者を留めおけるとお考え
でしょうか？

【 回答 】

・刈羽村では、役場に50人3日間滞在できる様に陽圧設備を設置しております。

② 災害時要援護者台帳の PAZ と UPZ それぞれの人数を教えてください

【 回答 】

・946人（平成29年4月1日現在）

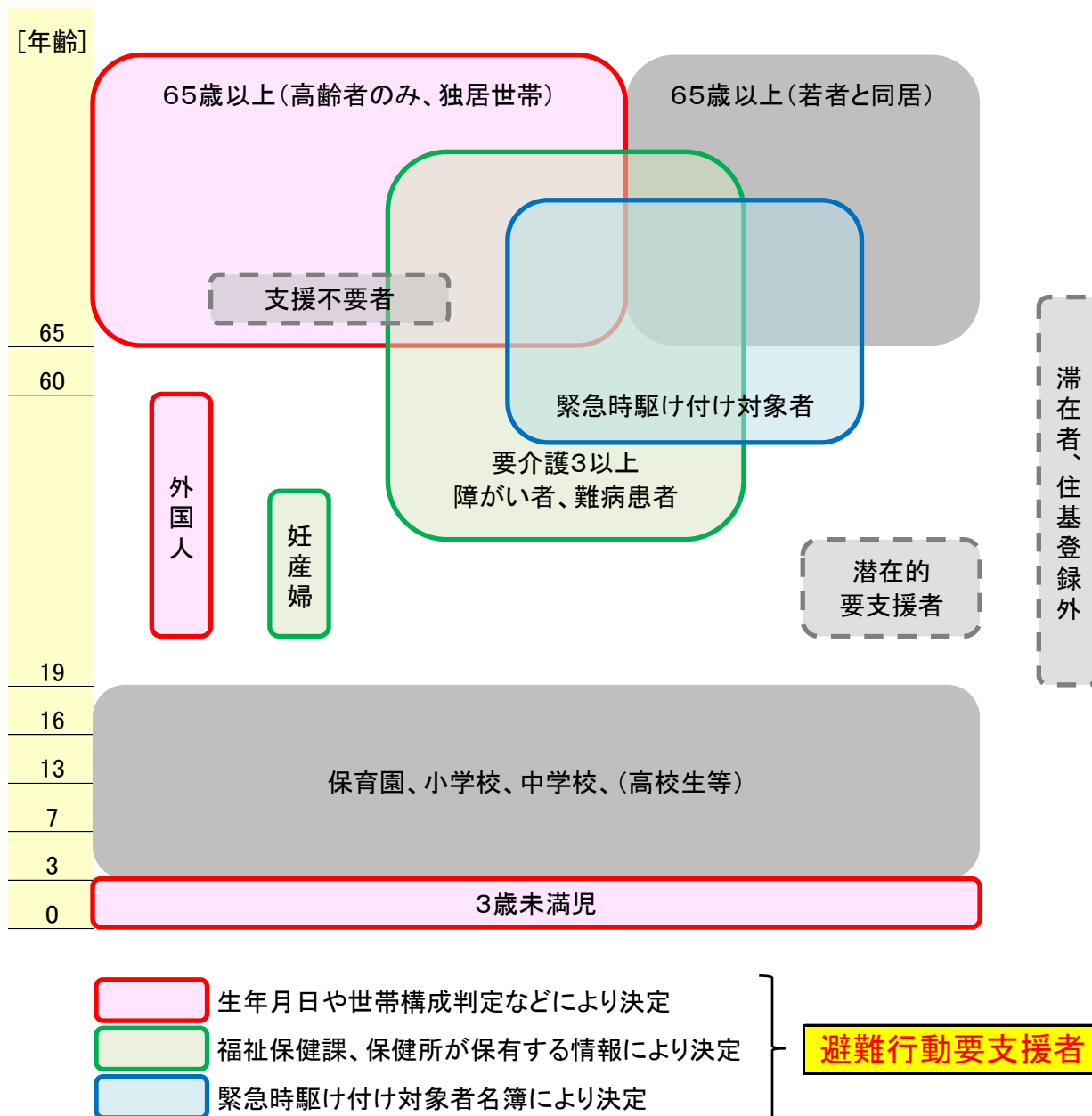
※別紙『避難行動要支援者のイメージ』参照

刈羽村 高齢者施設・障がい者施設一覧

H29.9.6.現在

施設名	利用者定員	職員数
小規模多機能型居宅介護 ももの木	18名	9名
認知症対応型共同生活介護 ももの舎	12名	6名
きらら（通所介護・介護予防事業）	41名	25名
夢工房（就労継続支援B型・就労移行支援）	20名	13名
障害者共同生活援助 ゆめホーム	5名	1名

避難行動要支援者のイメージ



平成29年4月1日現在 住基人口 4,692人 避難行動要支援者 946人

避難行動要支援者の内訳(重複あり)

高齢者	高齢者(65歳以上)のみの世帯に属するもの(高齢者独居世帯を除く)	340
	高齢者独居世帯	151
障がい者	身体障害者(1・2級、一部障害は3・4級を含む)	80
	知的障害者(A判定)	4
	精神障害者(1・2級)	20
難病患者	厚生労働省が定める指定難病患者のうち情報提供同意がある者	19
要介護者	介護保険法に規定する要介護状態区分が要介護3以上の者	87
妊産婦	妊娠中又は出産後8週間以内の者	29
乳幼児	3歳未満の者	121
外国人		13
その他	緊急時駆け付け対象者名簿	322